

|      |               |
|------|---------------|
| 日付   | 令和4年10月17日    |
| 担当所属 | 山梨県 教育庁 生涯学習課 |
|      | 課長 成島 仁       |

## 山梨県社会教育委員の提言書提出式について

○次のとおり取材に対応します。取材を希望される場合は、事前に連絡をお願いします。

### 1 経緯

県教育委員会では、県社会教育委員を委嘱し、社会教育の一層の推進を図っている。

今期より、教育委員会からの諮問によらず、委員が本県の社会教育の課題から協議事項を設定し、解決の方策等、今後の社会教育の方向性について検討することとした。

このたび、県社会教育委員の会議（窪田包久議長）は、2年間（10回）の会議における検討を重ね、今般、提言書としてとりまとめたため、教育長に提出する。

#### <県社会教育委員>

社会教育法及び条例により設置。

・職務：社会教育に関し教育委員会に助言するため、社会教育に関する諸計画の立案や教育委員会の諮問に応じ意見を述べる。

・構成：15名（学校関係者、社会教育関係者、家庭教育関係者、学識経験者）

・任期：2年（令和2年11月1日～令和4年10月31日）

### 2 提言書の提出式

（1）日時：令和4年10月20日（木）午後3時～午後3時45分

（2）場所：防災新館 教育長室

（3）出席者：県社会教育委員の会議編集委員（4名）、教育長、教育次長、理事、教育監、生涯学習課

（4）内容：県社会教育委員の会議（窪田包久議長）が提言書を教育長に提出

### 3 提言の内容

○テーマ（協議事項）

「新たな『つながり』で可能性が広がる新しい時代の社会教育のあり方」

～多様な主体との連携・協働による地域ネットワークを生かして～

○提言書の内容

提言1 多様な団体や組織、地域住民等によるネットワーク（プラットフォーム）の構築について

提言2 個別の活動をネットワークでつなぐコーディネーターの育成と活用について

提言3 持続可能な活動を保障する財政確保について

問い合わせ先

山梨県教育庁生涯学習課 生涯学習・社会教育担当 主幹 伊藤

TEL 055-223-1770（内線8354）